

キッズだより



令和8年10月 第55号
たかといちどいキッズ



♪じーじーばー じーじーばー
ちりーん ぽろーんと とんでったー♪

この歌は、ハンカチや布で顔を隠したり出したりして「いないいないばあ」を楽しむ遊びです。保育士と顔を合わせ、笑顔で「いないいないばあ」を繰り返す中で、安心感や信頼関係が育まれます。「次はどうなるのかな？」とワクワクしながら布から顔が見えたり隠れたりする様子を楽しむことで、期待する気持ちや好奇心も育まれます。歌のリズムや音に耳を傾けたり、動く布を目で追ったりする中で、見る・聞くといった感覚も豊かになっていきます。保育士と遊びの楽しさを覚え、友だち同士でも楽しむ姿が見られるようになりました。

こどもは大人よりも体温が高く、よく身体を動かすため体温が変化しやすいです。また0歳から3歳頃は、体温を調節する力が育まれる大切な時期です。厚着をしていると、少し身体を動かしただけでも汗をかきやすくなります。汗をかいたまま過ごすと、身体が冷えてしまうこともあります。薄着で身体を動かすことで身体が自然と温まり汗をかくなど、自分で体温を調節する経験につながります。「寒そうだから、たくさん着せてあげよう」と思うこともあるでしょうが、こどもたちが元気に動きながら、体温調節をすることも大切です。したがって大人が3枚着ていたら子どもは2枚、というように大人よりも1枚少ないぐらいがちょうど良いくらいになります。また大人と同じ枚数でも素材を薄めのものにするなど、大人よりも少なめを目安にしましょう。特にキッズは、室温が高く少し動くとすぐに汗ばみます。長袖 on 長袖にならないように、下着はタンクトップや半袖など、腕の出ているものを着用して、その上に半袖や長袖を着せるようにしましょう。そして、体温調節がしやすいように上着で調節しますので、半袖・長袖の衣服のご準備をお願いします。こどもによって汗のかき方が違うので、個別で対応させていただきます。登降園時は、日中と気温差があります。1枚羽織ることで調節してください。こどもの様子を見ながら衣服を調節し、心地良く身体を動かしながら元気に過ごせるようにしていきたいと思います。北坂 美知子



10月の予定

誕生会	7日(水)	親子ふれあいデー(にじぐみ)	9日(金)
発育測定	16日(金)		
救急訓練	19日(月)		
避難訓練	22日(木)		





あやひ・ひかりぐみ



先月は、マットやトンネルを使って体を動かす遊びを楽しみました。最初は初めて見るトンネルの前で、じっとしていたこどもたち。優しく誘いかけたり向かい側から覗いてみたりすると徐々に入るようになりました。慣れてくると、繰り返しハイハイをして通り楽しんでいました。名前を呼ぶと、保育士の傍まで嬉しそうにハイハイしたり歩いたりする姿も見られます。引き続き斜面や一本橋なども使って、様々な動きで体を動かすことを楽しめるようにしていきます。

天気の良い日は散歩に出掛け、様々な自然を見たり触ったりして楽しめるように関わっていきます。



ばあ！

はいれたね

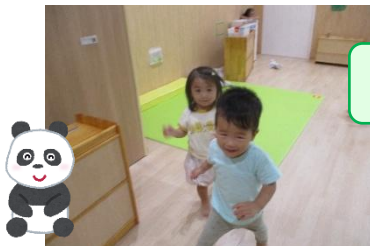


ひかりぐみ



こどもたちは、動物が出てくる絵本を見ていると、「ばんだ」「うさぎ」と知っている動物の名前を言い得意気になっています。動物の図鑑を見ながら「がー」と鳴き声を真似たり、ぴょんぴょんと飛び跳ねたりして体を動かし、動物になりきって楽しんでいます。「大きなライオンだね」「高く跳べたね」と声をかけると「うん！」と言い、嬉しそうにしていました。今後も、自由に表現する姿を認めたり、一緒に大きく体を動かしたりすることで、動物になりきって表現することを楽しめるようにしていきます。

ズボンを広げると、穿こうとしています。その姿を認めたり、仕方を伝えながら手を添え援助したりすることで、自分で穿くことに慣れるようにしていきます。



のこのこ



ばーん



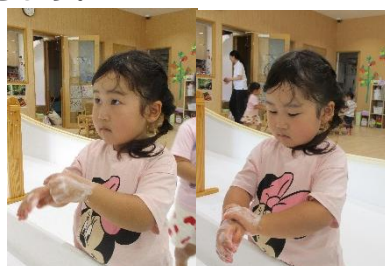
ひかりぐみ



ご飯の前、トイレの後など進んで手洗いをしようとするこどもたち。2歳児は手洗いの表を見ながら「ここもする？」と確認したり、「みて！」と最後に見せたりしています。認めると嬉しそうにしています。1歳児は、石鹸をつけてこすり洗いをする姿が増えてきました。見守りながら必要に応じてさりげなく援助し、丁寧に洗えるようにしています。今後も自分でしようとする気持ちを大切に、丁寧に洗う習慣が身に付くよう関わっていきます。

お医者さんごっこや赤ちゃん人形の世話など、保育士や友だちと簡単なやりとりをしながら遊ぶ姿が増えてきました。会話をしながら仲立ちすることで、様々なごっこ遊びを楽しめるようにしていきます。

よく見てね



ここもぬれてる！





じゅんぴ



毎日好きな遊びを楽しんでいるこどもたち。最近では、はさみや粘土など指先を使う遊びをしています。はさみの持ち方や使い方をその都度丁寧に伝え、「こう？」と確認しています。繰り返し切ることによって上手に使えるようになってきました。粘土では、好きな乗り物や果物を作って、友だちと会話を楽しみながら遊んでいます。「パトカーだよ！」と、作った物を保育士に嬉しそうに見せています。遊びの中で楽しさや達成感を十分に味わえるよう、傍で見守り、援助していきます。

最近スプーンを三点持ちや下手持ちで食事をしようとしています。一緒に持ち方を確認したり、しようとする姿を認めたりすることで、習慣づくよう見守っていきます。



よく見てね



コロコロするよ



《食器の名前や並べ方を知ろう》

食器の名前や並べ方について話をしました。「この食器は、何でしょう？」とクイズ形式にして聞いてみると、にじぐみのこどもたちは「おはし」「コップ」と知っている食器の名前を答えていました。あさひ、ひかりぐみのこどもたちは「うんうん」とうなずき食器を指差していました。次に、食器の名前を伝えながら、一つひとつトレイに並べ置く位置を知らせました。また食べる時は背中を伸ばすこと、足は床につけることなど、マナーについて話すと、真剣な顔をして聞いていました。給食の際、どのように並んでいるか見てねと声をかけると給食が運ばれてくるのを楽しみにしていました。



話の後は、実際に食器を使ってままごとをして遊びました。チェーンリングをご飯に見立てて、しゃもじですくって茶碗によそったり、鍋に野菜を入れてお玉でかき混ぜたりしながら「どうぞ」「おしるでーす」など、保育士や友だちと会話をしながら楽しんでいました。あさひ、ひかりぐみのこどもたちも食器に興味津々で、しゃもじを使ったり、料理をして食べる真似をしたりして、満足そうにしていました。



これからも、食事の時に食器の並べ方について話をする機会をもち、その都度マナーについて知らせていきたいと思います。

中村 仁子